

2013年度の講師から

「信州しおじり 本の寺子屋」に寄せて



いせ ひでこ

Hideko Ise

(画家、エッセイスト)

絵本が生まれるまでのプロセスを知ること、その絵本の原画が同時に見られるという企画は、その本のテーマが実はいくつもの物語を秘めていたことに気づかせ、目で聴く変奏曲のように読者の世界を一気に広げてくれたことと思います。

図書館を舞台に、人と人の出会いも繰り広げられ、私は絵本の中の「木を語る」ことで、森林学を学ぶ学生さんとも友だちになりました。

『本の寺子屋』が、どこまでも枝葉を広げる大樹のようでありますように。



杉山 亮

Ryo Sugiyama

(児童文学作家)

本の寺子屋はビジターセンター

読書を航海と考えたら、図書館は港。

人はそこから自分が選んだ本という船で旅立って、また戻ってくる。

もちろん航海は自由でいい。

でも、かしこく旅をする人は港の近くのビジターセンターに寄って情報をいれてから出発する。その方が、視点が変わって、旅がより充実すると知っているから。

塩尻の本の寺子屋は一流ガイドをそろえたすてきなビジターセンター。おすすめだ。



竹内 利明

Toshiaki Takeuchi

(電気通信大学 特任教授)

地域活性化拠点「えんぱーく」に期待する

本の寺子屋が、信州の教育、文化に大きな影響を与えると感じました。寺子屋は、向学心の高い人が広域から集まり、切磋琢磨しました。地域活性化の原動力は人材で、教育が重要です。教育の基本は読書です。教育、経済、文化が、スパイラルアップするために、本の寺子屋活動が、息長く継続されることを期待します。

- 主催 塩尻市・塩尻市教育委員会
- 企画 長田 洋一 (編集者・元河出書房新社「文藝」編集長)
- 顧問 永井 伸和・熊沢 敏之・常世田 良
- 後援 塩尻書店組合・長野県出版協会
長野県図書館協会・信州大学・松本大学
朝日新聞松本支局・信濃毎日新聞社・市民タイムス
中日新聞社・長野日報社・毎日新聞松本支局
松本平タウン情報・読売新聞長野支局
エルシーブイ(株)・テレビ松本ケーブルビジョン
abn長野朝日放送・NBS長野放送
NHK長野放送局・SBC信越放送・TSBテレビ信州
(株)郷土出版社・日本ハイコム(株)

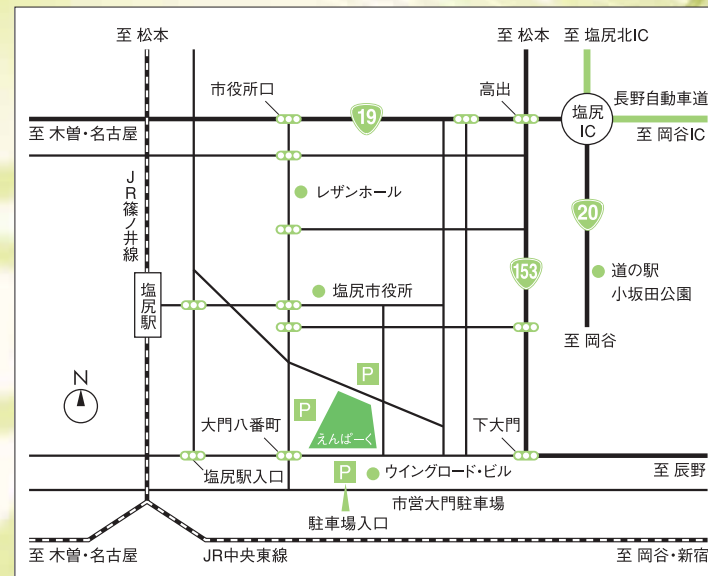
※後援、協賛いただける団体、企業等を募集しています。

連絡先

塩尻市立図書館 〒399-0736 塩尻市大門一番町12-2 えんぱーく内
TEL 0263-53-3365 FAX 0263-53-3362
E-mail: tosho@po.city.shiojiri.nagano.jp

交通案内

- 電車：JR 塩尻駅下車。東口(正面口)から徒歩 約8分。
- 車：長野自動車道 塩尻ICから約8分。
駐車場は、市民交流センター平面駐車場及び連絡通路でつながった「市営大門駐車場」をご利用ください。



信州しおじり

本の寺子屋

2014年度(第3回)
塩尻市立図書館

信州しおじり 本の寺子屋

趣旨

「信州しおじり 本の寺子屋」は、塩尻市立図書館が中心となって、生涯読書を推進するために設置するものです。

原型は、地域の人々の生涯学習と出版業界人の研修の場として、1995年に今井書店グループが鳥取県米子市に開設した「本の学校」にあります。

本事業は、その精神を受け継ぐと共に、塩尻市が出版王国と言われる信州に所在し、日本の出版文化に偉大な軌跡を残した筑摩書房の創設者、古田晁の生誕の地であることに鑑み、講演会、講座等のさまざまな事業を通じて、「本」の可能性を考える機会を広く提供するものです。

本は、著者から出版社、書店を経て、読者へと届けられます。一方、図書館は、保存という目的をもって、多種多様な本を収集・提供することで、出版文化の一翼を担っています。

活字離れと言われる昨今の状況に対して、著者、出版社、書店、図書館などが連携して本の魅力を発信し、出版文化の未来に寄与するために、図書館を「本の寺子屋」とし、読者も含めてここに集う人々の知恵の交流を促すことで、地方発の文化の創造と発信に挑戦したいと考えております。

皆様のご支援、ご参加をお願いいたします。

テーマ

「本」の可能性を考えたい

「信州しおじり 本の寺子屋」は、2012(平成24)年7月29日(日)に開校しました。年間を通して本の魅力を発見し、本の可能性を考えるためのさまざまな講演会や講座、企画展などを開催します。今年度は、次の講演会等を企画していますのでお気軽にご参加ください。

科 目

5/25(日) 対 談

島田 雅彦さん(作家・大学教授)
高橋 源一郎さん(作家・大学教授)
演題「小説の行方」

May

6/22(日) 講演会

楠 茂宣さん(絵本作家)
演題「一人一人がみんなたいせつ ～絵本に託す願い～」

June

7/20(日) 講演会

松井 祐輔さん(人と本屋の雑誌「HAB」発行人/本屋「小屋BOOKS」店主)
演題「本とまちづくり ～本のある環境の作りかた～」

July

8/2(土) 講演会

酒井 潤一さん(信州大学名誉教授)
演題「ナウマンゾウが図書館にやってくる」

講 座

化石のレプリカ作り/鉱物観察/泥炭層から化石

5(火) 講 座

五十嵐 絹子さん(学校図書館アドバイザー)
「学校図書館が変われば子どもが変わる、教育が変わるI
～豊かな心と確かな学力を育む～」
「学校図書館が変われば子どもが変わる、教育が変わるII
～図書館を「学びの宝庫」に～」

24(日) 講演会

井出 孫六さん(作家)
演題「石橋湛山全集を読む」

August

9/28(日) 講演会

嶋田 学さん(瀬戸内市教育委員会 新図書館開設準備室長)
演題「地域が元気になる図書館づくり
～住民参加による地域活性化の取り組みから～」

September

10/5(日) 講演会

古田晁記念館文学サロン
塩澤 実信さん(出版ジャーナリスト)
演題「古田晁の精神」

19(日) 講演会

姜尚中さん(聖学院大学学長)
演題「読書が深める心」

October

11/16(日) 対 談

小嵐 九八郎さん(作家・歌人)
齋藤 慎爾さん(深夜叢社 主宰・俳人)
演題「短歌と俳句の行方」

November

12/14(日) 講 座

今村 幸治郎さん
絵画教室

December

1/31(土) 講演会

宮田 政幸さん(南メディアゴロー代表取締役編集長)
演題「ミニコミ誌発行の理想と現実
～月刊イクジの出版を通して見えるもの～」

January

2/15(日) 講演会

小林 毅さん(弁護士)
演題「ニュースがわかる!
～くらしの法律と法情報調査～」

講 座

第一法規
データベース活用講座
「第一法規法情報総合データベース」

February

3/8(日) 朗読会

酒井 倫子さん(絵本美術館森のおうち館長)
「雨ニモマケズ」朗読会と森のおうちおはなしの会による朗読劇

March

7/15(火)～8/17(日)

企画展
「ナウマンゾウが図書館にやってくる」

企画展等

11月18日(火)～12月25日(木)

今村幸治郎絵画展
「もうすぐクリスマス」

2015年1月4(日)～1月25日(日)

企画展

「堀口大学にみる 装丁・挿絵展」

2015年2月24(火)～3月30日(月)

原画展

「雨ニモマケズ」

※各事業の詳細は、個別に発表します。詳しくは、塩尻市立図書館までお問い合わせください。